

統計でみる－福岡県の全国ベスト3

区分	事項名	データ				調査年	調査等の名称 (データ入手先等)	備考
		福岡県	全国	シェア(%)	順位			
農林水産業 (米・麦・大豆)	小麦作付面積	14,700ha	212,600ha	6.9	2	2020年	作物統計 (農林水産省)	・1位 北海道(122,400ha) 3位 佐賀県(10,600ha) ・主な産地 柳川市、久留米市、筑前町
(野菜・果物)	いちごの販売単価	1,513円/kg	1,306円/kg	—	1	2019年	福岡県園芸振興課調べ	・全国単価は主産県10県の平均 ・出荷量、販売金額は栃木県に次いで全国2位 ・あまおうは平成14年から作付開始 ・主な産地 八女市、久留米市、広川町
	いちご作付面積	439ha	5,110ha	8.6	2	2019年	野菜生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 栃木県(533ha) 3位 熊本県(309ha) ・主な産地 八女市、久留米市、広川町
	みずな作付面積	223ha	2,480ha	9.0	2	2019年	野菜生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 茨城県(1,010ha) 3位 京都府(147ha) ・主な産地 久留米市、小郡市
	しゅんぎく作付面積	156ha	1,830ha	8.5	3	2019年	野菜生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 大阪府(187ha) 2位 千葉県(162ha) ・主な産地 久留米市、福岡市、北九州市
	セルリー作付面積	45ha	552ha	8.2	3	2019年	野菜生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 長野県(242ha) 2位 静岡県(91ha) ・主な産地 みやま市
	こまつな作付面積	703ha	7,300ha	9.6	3	2019年	野菜生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 茨城県(1,090ha) 2位 埼玉県(832ha) ・主な産地 久留米市、福岡市
	甘柿の栽培面積	893ha	5,904ha	15.1	2	2017年	特産果樹生産動態等調査 (農林水産省)	・1位 奈良県(1,171ha) 3位 岐阜県(677ha) ・主な産地 うきは市、朝倉市、久留米市
	いちじく栽培面積	86ha	986ha	8.7	3	2017年	特産果樹生産動態等調査 (農林水産省)	・1位 愛知県(135ha) 2位 和歌山県(100ha) ・主な産地 行橋市、朝倉市、柳川市
	キウイフルーツ栽培面積	286ha	2,050ha	14.0	2	2019年	耕地及び作付面積統計 (農林水産省)	・1位 愛媛県(401ha) 3位 和歌山県(159ha) ・主な産地 八女市、みやま市、うきは市
(花など)	洋ラン類(切り花)の作付面積、出荷量	12.6ha 227万本	119ha 1,460万本	10.6 15.5	3 1	2019年	花き生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 徳島県(23.9ha) 2位 沖縄県(14.8ha) ・2位 徳島県(211万本) 3位 沖縄県(150万本) ・主な産地 八女市、糸島市
	きく(切り花)出荷量	8,890万本	141,200万本	6.3	3	2019年	花き生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 愛知県(47,330万本) 2位 沖縄県(25,260万本) ・主な産地 八女市、糸島市、広川町
	ガーベラ(切り花)作付面積、出荷量	11.6ha 1,900万本	82.0ha 13,660万本	14.1 14.0	2	2019年	花き生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 静岡県(25.6ha) 3位 千葉県(9.4ha) ・1位 静岡県(5,630万本) 3位 和歌山県(1,240万本) ・主な産地 広川町、八女市、大川市
	洋ラン類(鉢もの類)収穫面積、出荷量	17.7ha 122万鉢	178ha 1,390万鉢	9.9 8.8	2 3	2019年	花き生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 愛知県(42.1ha) 3位 宮崎県(9.7ha) ・1位 愛知県(333万鉢) 2位 熊本県(130万鉢) ・主な産地 久留米市、糸島市、香春町
	ばら(切り花)作付面積	18.0ha	302ha	5.9	3	2019年	花き生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 愛知県(46.7ha) 2位 静岡県(30.0ha) ・主な産地 福岡市、糸島市、うきは市
	トルコギキョウ(切り花)作付面積、出荷量	39.4ha 887万本	424ha 9,710万本	9.3 9.1	3	2019年	花き生産出荷統計 (農林水産省)	・1位 長野県(49.5ha) 2位 熊本県(46.9ha) ・1位 長野県(1,320万本) 2位 熊本県(1,220万本) ・主な産地 糸島市、宮若市、福津市
	種苗・苗木類等産出額	59億円	715億円	8.3	1	2018年	生産農業所得統計 (農林水産省)	・庭木、街路樹、くだもの苗など ・2位 愛媛県(49億円) 3位 三重県(41億円)
	一番茶価格(普通煎茶)	3,081円/kg	1,872円/kg	—	2	2019年	茶生産流通実態調査 (全国茶生産団体連合会)	・1位 京都府(3,226円) 3位 埼玉県(2,160円) ※主産12府県での比較 ・主な産地 八女市
	一番茶価格(玉露)	4,978円/kg	—	—	1	2019年	JA全農調べ	・2位 京都府(4,289円) ・主な産地 八女市
	い草作付面積	5ha	476ha	1.1	2	2019年	農林水産統計 (農林水産省)	・1位 熊本県(471ha) ・主な産地 大木町、大川市、柳川市
(林産物)	たけのこ生産量	5,653t	22,285t	25.4	1	2019年	特用林産基礎資料 (林野庁)	・2位 鹿児島県(4,830t) 3位 熊本県(2,863t) ・主な産地: 八女市、みやま市、北九州市
	木ろう生産量	6t	26t	23.5	3	2019年	特用林産基礎資料 (林野庁)	・はげの木からできる和ろうそくの原料。化粧品や医薬品などにも使用されている。 ・1位タイ 愛媛県・長崎県(10t) ・主な産地 みやま市
	竹炭生産量	262t	447t	58.6	1	2019年	特用林産基礎資料 (林野庁)	・2位 熊本県(37t) 3位 鳥取県(32t) ・主な産地 八女市
	ぶなしめじ生産量	14,751t	118,597t	12.4	3	2019年	特用林産基礎資料 (林野庁)	・1位 長野県(50,572t) 2位 新潟県(22,723t) ・主な産地 八女市、大木町
	まいたけ生産量	3,768t	51,146t	7.4	3	2019年	特用林産基礎資料 (林野庁)	・1位新潟県(33,461t) 2位 静岡県(5,282t) ・主な産地 久留米市
	ひらたけ生産量	918t	3,862t	23.8	2	2019年	特用林産基礎資料 (林野庁)	・1位新潟県(1,338t) 3位 長野県(613t) ・主な産地 広川町
(水産物)	まだい漁獲量	2,045t	15,953t	12.8	2	2019年	漁業・養殖業生産統計 (農林水産省)	・1位 長崎県(2,130t) 3位 愛媛県(1,400t)
	がざみ類漁獲量	209t	2,209t	9.5	3	2019年	漁業・養殖業生産統計 (農林水産省)	・1位 愛知県(532t) 2位 宮城県(334t)
	のり養殖生産額	184億円	935億円	19.7	3	2019年	乾海苔共販漁連共販実績 (全国漁連のり事業推進協議会) 水産振興課調べ	・1位 佐賀県(247億円) ・2位 兵庫県(195億円)
(畜産物)	地鶏の出荷羽数	575千羽	6,352千羽	9.0	3	2019年	独立行政法人家畜改良センター 兵庫牧場調べ	・1位 徳島県(2,060千羽) 2位 愛知県(907千羽) ・主な産地 久留米市、福岡市

統計でみる－福岡県の全国ベスト3

区分	事項名	データ				調査年	調査等の名称 (データ入手先等)	備考
		福岡県	全国	シェア(%)	順位			
製造業	製造品出荷金額(食料品製造業) ① 海藻加工品 ② 豆腐、しみ豆腐、油揚げ類	百万円 24,558 21,092	百万円 315,607 294,716	7.8 7.2	3 3	2018年	工業統計調査 (経済産業省)	工業統計調査は、従業者4人以上の事業所が対象。 ①1位 宮城県(30,715百万円) 2位 三重県(20,448百万円) ①1位 群馬県(30,006百万円) 2位 長野県(26,713百万円)
	製造品出荷金額(家具・装備品製造業) ① 木製机・テーブル・いす ② たんす ③ 木製棚、戸棚 ④ 木製音響機器用キャビネット ⑤ 宗教用具	百万円 9,517 4,125 15,470 1,788 3,131	百万円 133,981 21,466 116,792 2,935 29,544	7.1 19.2 13.2 60.9 10.6	3 2 1 1 2	2018年	工業統計調査 (経済産業省)	①1位 岐阜県(20,536百万円) 2位 愛知県(17,869百万円) ②1位 静岡県(4,723百万円) ⑤1位 京都府(4,281百万円)
	製造品出荷金額(ゴム製品製造業) ゴム底布靴	百万円 4,610	百万円 6,663	69.2	1	2018年	工業統計調査 (経済産業省)	
	製造品出荷金額(窯業・土石製品製造業) 再生骨材	百万円 1,196	百万円 25,199	4.7	2	2018年	工業統計調査 (経済産業省)	1位 愛知県(1,898百万円)
	製造品出荷金額(金属製品製造業) ① 金属製衛生器具 ② 板金製タンク	百万円 28,831 6,219	百万円 54,443 87,846	53.0 7.1	1 3	2018年	工業統計調査 (経済産業省)	②1位 大阪府(14,633百万円) 2位 兵庫県(8,208百万円)
	製造品出荷金額(はん用機械器具製造業) 冷却塔	百万円 10,577	百万円 17,547	60.3	1	2018年	工業統計調査 (経済産業省)	
	製造品出荷金額(生産用機械器具製造業) ① 鑄造装置の部分品・取付具・附属品 ② 金属圧延用ロール ③ ロット、同装置の部分品・取付具・附属品	百万円 3,251 22,524 49,019	百万円 24,349 63,914 181,727	13.4 35.2 27.0	2 1 1	2018年	工業統計調査 (経済産業省)	①1位 愛知県(7,698百万円)
	製造品出荷金額(その他の製造業) ① 畳、畳床 ② 花むしろ、ござ ③ ちょうちん(骨を含む)	百万円 1,785 158 3,006	百万円 30,125 351 7,913	5.9 45.0 38.0	3 2 2	2018年	工業統計調査 (経済産業省)	①1位 兵庫県(5,561百万円) 2位 埼玉県(1,882百万円) ②1位 岡山県(189百万円) ③1位 岐阜県(3,559百万円)
	事業所数(食料品製造業) ① しょう油・食用アミノ酸製造業 ② ソース製造業 ③ 食酢製造業 ④ 精米・精麦業 ⑤ 小麦粉製造業 ⑥ めん類製造業	事業所数 50 23 15 33 13 118	事業所数 608 402 223 661 172 2,763	8.2 5.7 6.7 5.0 7.6 4.3	1 3 2 3 3 3	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	②1位 兵庫県(27事業所) 2位 愛知県(26事業所) ③1位 鹿児島県(29事業所) ④1位 新潟県(48事業所) 2位 埼玉県(37事業所) 3位 愛知県と同順位 ⑤1位 愛知県(21事業所) 2位 大阪府(16事業所) ⑥1位 長崎県(189事業所) 2位 北海道(149事業所) 3位 香川県と同順位
	事業所数(飲料・たばこ・飼料製造業) ① 蒸留酒・混成酒製造業 ② 配合飼料製造業	事業所数 58 24	事業所数 1,220 394	4.8 6.1	3 3	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	①1位 鹿児島県(127事業所) 2位 兵庫県(61事業所) ②1位 北海道(47事業所) 2位 兵庫県(26事業所) 3位 鹿児島県と同順位
	事業所数(繊維工業品製造業) ① 織物製成人女子・少女服製造業 (不織布及びレース製を含む) ② 和装製品製造業(足袋を含む) ③ 帆布製造業	事業所数 31 13 32	事業所数 368 226 631	8.4 5.8 5.1	3 2 3	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	①1位 広島県(40事業所) 2位 岡山県(35事業所) ②1位 京都府(72事業所) 2位 東京都・滋賀県と同順位 ③1位 大阪府(52事業所) 2位 愛知県(39事業所)
	事業所数(木材・木製品製造業) 単板(ベニヤ)製造業	事業所数 6	事業所数 75	8.0	2	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	1位 北海道(18事業所)
	事業所数(家具・装備品製造業) ① 木製家具製造業(漆塗りを除く) ② 建具製造業	事業所数 340 83	事業所数 4,416 1,565	7.7 5.3	1 2	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	②1位 愛知県(89事業所) 2位 北海道と同順位
	事業所数(パルプ・紙・紙加工品製造業) ① 壁紙・ふすま紙製造業 ② 重包装紙袋製造業	事業所数 6 8	事業所数 68 125	8.8 6.4	2 2	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	①1位 福井県(12事業所) 2位 京都府と同順位 ②1位 埼玉県(9事業所) 2位 静岡県と同順位
	事業所数(化学工業製品製造業) ① 窒素質・りん酸質肥料製造業 ② ソーダ工業製品製造業 ③ 無機顔料製造業 ④ 圧縮ガス・液化ガス製造業	事業所数 9 13 7 52	事業所数 77 156 86 676	11.7 8.3 8.1 7.7	2 3 2 2	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	①1位 山口県(10事業所) ②1位 山口県(16事業所) 2位 兵庫県(15事業所) ③1位 兵庫県(8事業所) 2位 岡山県と同順位 ④1位 神奈川県(57事業所)
	事業所数(石油製品・石炭製品製造業) コークス製造業	事業所数 6	事業所数 23	26.1	1	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	
	事業所数(ゴム製品製造業) 自動車タイヤ・チューブ製造業	事業所数 9	事業所数 72	12.5	1	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	1位 愛知県と同順位
	事業所数(窯業・土石製品製造業) ① セメント製造業 ② 生コンクリート製造業 ③ コンクリート製品製造業	事業所数 24 90 98	事業所数 127 2,593 2,263	18.9 3.5 4.3	1 2 3	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	②1位 北海道(166事業所) ③1位 北海道(220事業所) 2位 茨城県(105事業所)
	事業所数(電子部品・デバイス・電子回路製造業) 半導体素子製造業(光電変換素子を除く)	事業所数 12	事業所数 114	10.5	1	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	
	事業所数(その他の製品製造業) ① 畳製造業 ② うちわ・扇子・ちょうちん製造業	事業所数 36 16	事業所数 486 108	7.4 14.8	1 2	2019.6.1 現在	工業統計調査 (経済産業省)	②1位 京都府(20事業所)

統計でみる－福岡県の全国ベスト3

区分	事項名	データ				調査年	調査等の名称 (データ入手先等)	備考
		福岡県	全国	シェア(%)	順位			
	許可を要する主な食品関係営業施設数 醤油製造業	102施設	1,654施設	6.2	1	2018年度	衛生行政報告例 (厚生労働省)	・2位 広島県(73施設) 3位 千葉県(57施設)
	許可を要する主な食品関係営業施設数 食品の冷凍又は冷蔵業	551施設	11,484施設	4.8	3	2018年度	衛生行政報告例 (厚生労働省)	・1位 北海道(1,451施設) 2位 兵庫県(846施設)
	許可を要する主な食品関係営業施設数 そうざい製造業	1,689施設	40,231施設	4.2	3	2018年度	衛生行政報告例 (厚生労働省)	・1位 北海道(2,623施設) 2位 東京都(2,032施設)
運輸	博多港 外国航路の年間乗降客数	1,610千人	9,126千人	17.6	1	2019年	港湾統計(年報) (国土交通省)	・2位 沖縄県(1,348千人) 3位 長崎県(1,092千人) ・1993年から27年連続で日本一
	博多港 クルーズ船寄港回数	229回	2,867回	8.0	2	2019年 速報	国土交通省調べ	・外国船社及び日本船社運行クルーズ船の寄港回数 ・1位 那覇港(260回) 3位 横浜港(188回) ・外国船社運行のクルーズ船のみの寄港回数も205回で 全国2位
貿易	鉄道レールの輸出量、輸出価額(戸畑港)	475,837t 41,055百万円	543,301t 47,172百万円	87.6 87.0	1	2019年	貿易統計 (財務省)	・40年連続1位 ・主な輸出先:カナダ、アメリカ、ブラジル
	タイヤの輸出量、輸出価額(博多港)	12,578千本 321,340t 143,360百万円	45,788千本 1,159,278t 563,516百万円	27.5 27.7 25.4	1	2019年	貿易統計 (財務省)	・2位 名古屋港(11,072千本) 3位 仙台塩釜港(8,741千本) ・2位 名古屋港(157,658t) 3位 門司港(127,179t) ・2位 名古屋港(77,959百万円) 3位 門司港(71,095百万円) ・主な輸出先:アメリカ、アラブ首長国連邦、ベルギー、 サウジアラビア
	偏光板及びTACフィルムの輸出量(博多港)	11,063t	60,097t	18.4	2	2019年	貿易統計 (財務省)	・液晶パネルに使用 ・1位 神戸港(20,813t) 3位 関西空港(7,615t) ・主な輸出先:韓国、台湾、中国
	いちごの輸出量、輸出価額(福岡空港)	212.6t 472百万円	962.2t 2,107百万円	22.0 22.4	2	2019年	貿易統計 (財務省)	・1位 関西空港(439t、945百万円) ・主な輸出先:香港
	かんしょの輸出量、輸出価額(博多港)	1,457t 524百万円	4,346t 1,695百万円	33.5 30.9	1	2019年	貿易統計 (財務省)	・2位 神戸港(1,200t) 3位 東京港(491t) ・2位 神戸港(478百万円) 3位 東京港(188百万円) ・主な輸出先:香港
	鳥卵の輸出量、輸出価額(博多港)	2,279t 596百万円	8,633t 2,203百万円	26.4 27.1	2	2019年	貿易統計 (財務省)	・1位 広島港(3,455t) 3位 大阪港(731t) ・1位 広島港(785百万円) 3位 大阪港(210百万円) ・主な輸出先:香港
	ぶりの輸出量、輸出価額(博多港)	5,873t 10,638百万円	8,644t 15,675百万円	67.9 67.9	1	2019年	貿易統計 (財務省)	・冷凍したファイル ・2位 松山港(958t、1,746百万円) ・3位 鹿児島港(701t、1,177百万円) ・主な輸出先:アメリカ
	焼酎の輸出量(門司港)	291,244L	2,241,695L	13.0	2	2019年	貿易統計 (財務省)	・1位 神戸港(707,919L) 2位 東京港(268,556L) ・主な輸出先:中国
	産業用ロボットの輸出価額(門司港)	18,832百万円	173,324百万円	10.9	3	2019年	貿易統計 (財務省)	・1位 横浜港(56,829百万円) 2位 東京港(34,463百万円) ・主な輸出先:韓国、アメリカ、中国
	ボンレスビーフの輸出量、輸出価額(福岡空港)	575t 4,464百万円	4,339t 29,672百万円	13.3 15.0	2	2019年	貿易統計 (財務省)	・骨付きでない牛肉(生鮮のもの、冷蔵したもの、冷凍したもの) ・1位 下関港(702t) 3位 博多港(467t) ・1位 下関港(5,181百万円) 3位 横浜港(3,147百万円) ・主な輸出先:台湾、香港、アメリカ
	きのこの輸出量、輸出価額(博多港)	419t 190百万円	927t 324百万円	45.2 58.6	1	2018年	貿易統計 (財務省)	・生鮮のもの及び冷蔵したもの ・2位 横浜港(251t) 3位 名古屋港(124t) 2位 清水港(36百万円) 3位 神戸港(30百万円) ・主な輸出先:香港、台湾
	金属製品の輸出量	1,498,667t	3,367,875t	44.5	1	2019年	港湾統計(年報) (国土交通省)	・うち北九州港が1,468,098tで全国シェア43.6% ・2位 兵庫県(520,075t) 3位 東京都(308,231t) ・主な輸出先:タイ、韓国、メキシコ
	窯業品の輸出量	1,386,465t	5,709,381t	24.3	3	2019年	港湾統計(年報) (国土交通省)	・うち苅田港が1,315,212tで全国シェア23.0% ・1位 大分県(1,666,071t) 2位 山口県(1,489,319t) ・主な輸出先:オーストラリア、中国、香港
	ゴム製品の輸出量	1,918,059t	5,761,432t	33.3	1	2019年	港湾統計(年報) (国土交通省)	・うち博多港が1,426,662tで全国シェア24.8% ・2位 愛知県(1,207,823t) 3位 神奈川県(825,637t) ・主な輸出先:韓国、中国、アメリカ
雇用・労働	都道府県知事部局職員 障がい者雇用率	3.27%	—	—	2	2019年	障害者雇用状況 (厚生労働省)	・法定雇用率:2.5% ・1位 大阪府(3.63%) 3位 鳥取県(3.25%)

統計でみる－福岡県の全国ベスト3

区分	事項名	データ				調査年	調査等の名称 (データ入手先等)	備考
		福岡県	全国	シェア(%)	順位			
生活・福祉・医療	1世帯当たり 即席麺の購入数量(福岡市)	3,398g	2,577g	－	3	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	※家計調査は、都道府県単位ではなく、都道府県庁所在市及び政令指定都市ごとに集計を行っている。
	1世帯当たり 生鮮魚介への支出金額(北九州市)	48,338円	42,178円	－	1	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり 鮮魚への支出金額(北九州市)	45,115円	38,775円	－	2	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり いわしへの支出金額、購入数量(北九州市)	1,148円 1,327g	542円 639g	－	2	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり たいへの支出金額(福岡市)	2,039円	943円	－	2	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり えびへの支出金額(北九州市)	4,048円	2,903円	－	2	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり 他の鮮魚への支出金額(北九州市)	10,145円	6,649円	－	1	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	まぐろ、あじ、いわし、かつお、かれい、さけ、さば、さんま、たい、ぶり、いか、たこ、えび、かに以外の鮮魚。魚名のあるあら、生卵、白子を含む。
	1世帯当たり さしみ盛合わせへの支出金額(北九州市)	7,493円	4,703円	－	1	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり さしみ盛合わせへの購入数量(北九州市)	2,339g	1,566g	－	2	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり たらこへの支出金額(福岡市)	6,187円	2,148円	－	1	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	・支出金額(北九州市)全国第2位(5,194円)
	1世帯当たり たらこへの購入数量(福岡市)	1,313g	673g	－	2	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり 魚介加工品のその他への支出金額(福岡市)	4,519円	2,886円	－	1	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	・かつお節・削り節、魚介の漬物、魚介のつくだ煮、魚介の缶詰以外の魚介加工品。
	1世帯当たり 鶏肉への支出金額(福岡市)	19,853円	15,761円	－	1	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり 鶏肉への購入数量(福岡市)	20,566g	16,697g	－	3	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり キャベツへの支出金額(福岡市)	3,320円	2,950円	－	3	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり 他の野菜のその他への支出金額(福岡市)	5,240円	3,995円	－	3	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	さやまめ、かぼちゃ、きゅうり、なす、トマト、ピーマン、生しいたけ、しめじ、えのきたけ、他のキノコ以外の他の野菜。
	1世帯当たり 干しいたけの購入数量(福岡市)	89g	50g	－	2	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり 風味調味料への支出金額(福岡市)	3,261円	2,401円	－	1	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	・支出金額(北九州市)全国第2位(3,183円)
	1世帯当たり ワインの購入数量(福岡市)	5,739ml	3,308ml	－	2	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	1世帯当たり タクシー代への支出金額(福岡市)	11,757円	4,730円	－	2	2017-19年 平均	家計調査 (総務省統計局)	
	人口10万人当たり歯科医師数 (医療施設従事者)	103.5人	80.5人	－	3	2018年	医師・歯科医師・薬剤師 調査(厚生労働省)	・1位 東京都(115.9人) 2位 徳島県(107.6人)
	人口10万人当たり歯科診療所数	60.4施設	54.3施設	－	3	2019年	医療施設(動態)調査(厚 生労働省)	・1位 東京都(76.6施設) 2位 大阪府(62.6施設)
	人口10万人当たり年齢調整死亡率 心疾患 男 女	42.3 23.9	65.4 34.2	－	1	2015年	人口動態統計特殊報告 (厚生労働省)	・男 2位 佐賀県(50.2) 3位 愛知県(52.6) ・女 2位 富山県(27.3) 3位 長野県(28.3)
出生率	7.9	7.0	－	2	2019年	人口動態調査 (厚生労働省)	・1位 沖縄県(10.4) 2位 愛知県(7.8)	
総合周産期母子医療センターの数	7か所	110か所	6.4	2	2020年	周産期母子医療センター 一覧(厚生労働省)	・1位 東京都(13か所) 2位 愛知県、福岡県(7か所)	
救急自動車による病院収容所要時間(分)	31.4分	39.5分	－	2	2018年	救急・救助の現況 (消防庁)	・1位 富山県(31.2分) 3位 愛知県(32.1分)	
文化・ 国際交流	市町村埋蔵文化財専門職員数	272名	3,845名	7.1	1	2019年度	埋蔵文化財担当専門職 員等の状況調査 (文化庁)	・2位 大阪府(192人) 2位 埼玉県(192人)
	埋蔵文化財専門職員数	289名	5,592名	5.2	1	2019年度	埋蔵文化財担当専門職 員等の状況調査 (文化庁)	・2位 大阪府(259人) 3位 埼玉県(256人)
	国指定史跡名勝天然記念物数	125件	3,185件	3.9	3	2020.12.1 現在	文化庁ホームページ	・1位 奈良県(146件) 2位 京都府(139件)
	国際会議開催件数	464件	3,621件	－	2	2019年	国際会議統計 (日本政府観光局 (JNTO))	・1位 東京都(581件) 3位 兵庫県(461件)
	外国人留学生数	19,629人	312,214人	6.3	3	2019.5.1 現在	日本学生支援機構 (JASSO)	・1位 東京都(116,094人) 2位 大阪府(26,257人)

統計でみる－福岡県の全国ベスト3

区分	事項名	データ				調査年	調査等の名称 (データ入手先等)	備考
		福岡県	全国	シェア(%)	順位			
エネルギー	太陽光発電設備設置校数(公立小・中学校)	555校	9,022校	6.2	1	2018.5.1 現在	再生可能エネルギー設備等の設置状況に関する調査(文部科学省)	・2位 埼玉県(516校) 3位 東京都(509校)
	再生可能エネルギー固定価格買取制度に基づき新規導入されたメガソーラー発電設備の件数(運転開始済み分)	361件	7,261件	5.0	3	2020.3月 末現在	都道府県別認定・導入量(資源エネルギー庁)	・メガソーラーとは「出力1,000kW(1MW)以上の太陽光発電所」のこと。 ・1位 茨城県(576件) 2位 千葉県(444件)
	市区町村の審議会等委員に占める女性の割合	32.9%	27.1%	—	1	2020.4.1 現在	内閣府調査	・2位 鳥取県(32.0%) 3位 滋賀県(31.8%)
	中高一貫教育を「併設型」で行う中学校数	27校	495校	5.5	3	2020.5.1 現在	学校基本調査(文部科学省)	・1位 東京都(130校) 2位 神奈川県(33校) ※「併設型」とは、学校教育法第71条の規定により、高等学校入学選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する形態をいう。
	中高一貫教育を「併設型」で行う高等学校数	27校	496校	5.4	3	2020.5.1 現在	学校基本調査(文部科学省)	・1位 東京都(131校) 2位 神奈川県(33校) ※「併設型」とは、学校教育法第71条の規定により、高等学校入学選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する形態をいう。
製造業以外の 事業所数	事業所数(総合工事業) 土木工事業(舗装工事業を除く)	事業所数 3,390	事業所数 71,934	4.7	1	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)	経済センサス-活動調査は、民営事業所が対象
	建設業							
情報通信業	事業所数(通信業) 移動電気通信業	事業所数 27	事業所数 331	8.2	2	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)	1位 東京都(55事業所)
	事業所数(情報サービス業) 情報提供サービス業	事業所数 60	事業所数 1,200	5.0	3	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)	1位 東京都(378事業所) 2位 大阪府(118事業所)
	卸売業、小売業	事業所数(飲食料品小売業) ① 野菜・果実小売業 ② 食肉小売業 ③ 鮮魚小売業	事業所数 1,160 686 762	事業所数 18,397 11,058 13,705	6.3 6.2 5.6	2 3 2	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)
金融業、保険業	事業所数(貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関) 貸金業	事業所数 82	事業所数 1,302	6.3	3	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)	1位 東京都(279事業所) 2位 大阪府(147事業所)
	事業所数(保険業(保険媒介代理業、保険サービス業を含む)) 共済事業、少額短期保険業	事業所数 95	事業所数 2,009	4.7	3	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)	1位 東京都(178事業所) 2位 北海道(147事業所)
不動産業・ 物品賃貸業	事業所数(物品賃貸業) ① 各種物品賃貸業 ② 音楽・映像記録物賃貸業(別掲を除く)	事業所数 63 87	事業所数 1,166 1,405	5.4 6.2	3 3	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)	①1位 東京都(107事業所) 2位 愛知県(67事業所) ②1位 東京都(156事業所) 2位 大阪府(108事業所)
	宿泊業・ 飲食サービス業	事業所数(持ち帰り・配達飲食サービス業) 持ち帰り飲食サービス業	事業所数 744	事業所数 12,300	6.0	3	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)
生活関連 サービス業・ 娯楽業	事業所数(その他の生活関連サービス業) 冠婚葬祭互助会	事業所数 71	事業所数 994	7.1	3	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)	1位 埼玉県(128事業所) 2位 東京都(78事業所)
教育、学習支援業	事業所数(その他の教育、学習支援業) 公民館	事業所数 81	事業所数 888	9.1	3	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)	1位 愛知県(118事業所) 2位 宮城県(105事業所)
医療、福祉	事業所数(社会保険・社会福祉・介護事業) 認知症老人グループホーム	事業所数 523	事業所数 10,321	5.1	3	2016.6.1 現在	経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)	1位 北海道(807事業所) 2位 神奈川県(626事業所)